



中学生・高校生向け読書案内 No. 88



ともだちって、どんなもの



友人はマストな財産ではないけれど、人生を豊かにしてくれるもの。
そんな友情をテーマにした本を集めました。

島はぼくらと

辻村深月／著 講談社（Fツ）

瀬戸内海の小さな島からフェリーで本土の高校に通う、4人の同級生たち。多くが進学や就職のために故郷を離れる一方、島には都会から移住してきた1ターンとよばれる人々も増えています。それぞれが抱える事情や島を背負う大人達の覚悟を知ることにより、彼らは卒業後の進路をはっきりと思い描いてゆきます。

**旅立ちの日は、もうすぐ。
別れる時は笑顔でいよう。**

教室のどこかにかならずいる 10人の「きみ」の物語—

きみの友だち

重松清／著 新潮社（Fシ）

みんなを笑わせるのが大好きで、友だちがたくさんいるきみは秘密のメモを持っています。人物相関図—1年D組版。クラス全員の名前を書き出して、仲良しグループやケンカ中の2人に印をつけるなど、人間関係が一目でわかるようにしてあるもの。そして自分がいつ、その図の中からはじき出されるのか、常に恐れているのです。（「ふらふら」より）

蹴りたい背中

綿矢りさ／著 河出書房新社（Fワ）

高校に入って早々クラスで余り者になってしまった、ハツとあやしげな男子・にな川の2人。中学からの友だちの絹代は新しい友だちの輪を広げてゆきますが、ハツはグループを拒絶しています。やがてハツは、あるアイドルに夢中のにな川が存在が気になり…。不器用なゆえに孤独な2人の関係が描かれています。

**愛しいよりもいじめたいよりも
もっと乱暴な、この気持ち**

**どうしたら相手ともっと先に
進めるのか考えることは、
とても楽しい。**

王様のキャリー

まひる／作 こりゆ／絵 講談社（91マ）

中学二年生の勝生は、有名なe-sportsの動画配信者^{リオン}と出会い、一緒にゲームをするようになります。口が悪く奇抜なプレイスタイルで良くも悪くも注目を浴び、王様とも呼ばれるlionは、なんと勝生と同年で車いすで生活していたのでした。

新着本ピックアップ

2024年12月～2025年4月



ハルカの世界

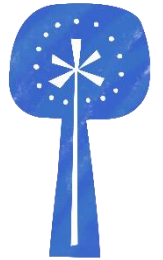
小森香折／作 さとうゆうすけ／絵 BL出版（91コ）

中学に入って美術部に入部した遥。体操部の姉から「陰キャ」と言われますが、遥はいつも夢に見る水路の美しい風景を描きたいのです。ある日遥が自分で描いた水路のスケッチを眺めていると、絵の中に入り込んでしまい…。
ふたつの世界で揺れる少女のファンタジー。

雪のうた

左右社編集部／編 左右社（911.16）

雪はその時その時で私たちに違った印象を与えます。この本は、同じ時代の歌人100人による「雪」の短歌が100首詰まったアンソロジーです。もし、あなたなら「雪」の短歌をどのようにうたいますか？



ピーチとチョコレート

福木はる／著 講談社（91フ）

ぽっちゃり体型を気にする中学生の萌々。からかわれるのが怖くてマスクで表情を隠し、おどけたキャラを演じてやり過ごしていました。そんな萌々がヒップホップに出会い、世界が一変。ラップの力を得て自分を解放していく萌々の高揚感を、読んで追体験してみましょう！

あなただけの物語のために どうすれば自分を信頼できる？

あさのあつこ／著 筑摩書房（90ア）

子どもの頃、作家になりたい気持ちを誰にも話せなかった著者。笑われるのが怖かったことに加え、自分を信じることができなかったからだそうです。同じような思いを抱えている10代のあなたに、自分の内面と向き合う方法を教えてくれる本です。



ほかにもこんな本が入りました

はじめての戦争と平和

鶴岡路人／著 筑摩書房（319.8）

同じ勉強をしていて、なぜ差がつくのか？

石田勝紀／著 ディスカバー・トゥエンティワン（379.7）

沸騰する地球

ニュートン編集部／編 ニュートンプレス（451.85）

一冊で読む日本の近代詩500

西原大輔／編著 笠間書院（911.56）

一冊で読む日本の現代詩200

西原大輔／編著 笠間書院（911.56）

アーセナルにおいてよ

あさのあつこ／著 水鈴社（Fア）

チワワ・シンドローム

大前栗生／著 文藝春秋（Fオ）

#ハッシュタグストーリー

麻布競馬場 ほか／著 双葉社（Fハ）



YAコーナーへぜひどうぞ♪

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/index.html>